

当行および当グループでは、自己資本比率の算出にあたり、国内基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出については原則として基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額に係る額の算出については粗利益配分手法を採用しております。

## 自己資本の構成に関する開示事項

### (1) 連結

(単位 百万円、%)

項目	2020年9月末	2019年9月末
<b>コア資本に係る基礎項目(1)</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	343,658	338,674
うち、資本金及び資本剰余金の額	195,842	195,842
うち、利益剰余金の額	152,917	147,706
うち、自己株式の額(△)	3,153	2,927
うち、社外流出予定額(△)	1,947	1,947
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△145	△63
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△145	△63
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	84	84
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	56	59
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	56	59
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	27,600	34,500
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,168	1,479
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	964	1,150
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	373,386	375,883
<b>コア資本に係る調整項目(2)</b>		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	4,071	5,293
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	4,071	5,293
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	192	174
適格引当金不足額	8,931	9,618
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	—	5
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	35	45
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	13,230	15,137
<b>自己資本</b>		
自己資本の額((イ) - (ロ)) (ハ)	360,156	360,745

(単位 百万円、%)

項目	2020年9月末	2019年9月末
<b>リスク・アセット等(3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,450,098	2,539,124
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	6,492	6,573
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	6,492	6,573
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	158,260	162,027
信用リスク・アセット調整額	236,838	119,412
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (二)	2,845,197	2,820,563
<b>連結自己資本比率</b>		
連結自己資本比率 ((ハ) / (二))	12.65	12.78

## (2)単体

(単位 百万円、%)

項目	2020年9月末	2019年9月末
<b>コア資本に係る基礎項目(1)</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	333,454	328,320
うち、資本金及び資本剰余金の額	171,106	171,106
うち、利益剰余金の額	167,454	162,094
うち、自己株式の額(△)	3,158	2,932
うち、社外流出予定額(△)	1,947	1,947
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	84	84
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	12	14
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	12	14
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	27,600	34,500
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,168	1,479
コア資本に係る基礎項目の額	(イ) 362,319	364,397
<b>コア資本に係る調整項目(2)</b>		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	4,034	5,233
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	4,034	5,233
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—
適格引当金不足額	14,420	15,277
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	—	103
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	35	45
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額	(ロ) 18,490	20,660
<b>自己資本</b>		
自己資本の額((イ) - (ロ))	(ハ) 343,828	343,737

(単位 百万円、%)

項目	2020年9月末	2019年9月末
<b>リスク・アセット等(3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,433,664	2,519,288
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	6,492	6,573
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	6,492	6,573
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	149,765	153,930
信用リスク・アセット調整額	200,573	83,114
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (二)	2,784,004	2,756,333
<b>自己資本比率</b>		
自己資本比率((ハ)／(二))	12.35	12.47

## 定量的な開示事項

### 連結の範囲に関する事項

平成18年金融庁告示第19号(以下「告示」という)第29条第6項第1号に規定するその他金融機関等であって銀行の子法人等であるもののうち、自己資本比率規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額

該当ありません。

### 自己資本の充実度に関する事項

#### 1. 信用リスクに対する所要自己資本の額

・連結

(単位:百万円)

ポートフォリオの種類	2019年9月末	2020年9月末
標準的手法が適用されるポートフォリオ	3,016	3,365
内部格付手法の適用除外資産	3,016	3,365
内部格付手法の段階的適用資産	—	—
内部格付手法が適用されるポートフォリオ	248,148	239,042
事業法人向け(特定貸付債権を除く)	149,056	148,629
ソブリン向け	2,611	5,087
金融機関等向け	3,070	2,779
特定貸付債権	2,561	5,014
居住用不動産向け	27,259	27,541
適格リボルビング型リテール向け	8,830	3,851
その他リテール向け	10,187	9,774
証券化(オリジネーターの場合)	—	—
うち再証券化	—	—
証券化(オリジネーター以外の場合)	854	799
うち再証券化	—	—
株式等	23,717	16,501
マーケットベース方式が適用される株式等	14,762	8,242
うち簡易手法が適用される株式等	14,762	8,242
うち内部モデル手法が適用される株式等	—	—
PD/LGD方式が適用される株式等	8,954	8,259
リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算	4,148	4,750
ルック・スルー方式	3,425	4,165
マンドート方式	—	—
蓋然性方式250%	—	—
蓋然性方式400%	723	585
フォールバック方式1,250%	—	—
購入債権	615	578
上記以外	8,109	7,899
CVAリスク相当額	1,054	991
中央清算機関関連	23	24
経過措置により信用リスク・アセットに算入した額及び調整項目に算入した額	6,045	4,818
合計	251,165	242,407

(注) 1.マーケット・リスク相当額に係る額を算入しておりません。

2.信用リスクの所要自己資本の額は「信用リスク・アセットの額×8%+期待損失額+調整項目に含まれる額」により計算しております。ただし、標準的手法が適用されるポートフォリオについては「信用リスク・アセットの額×8%」により算出しております。なお、内部格付手法が適用されるポートフォリオの信用リスク・アセットの額は、スケールリング・ファクター(告示第152条の規定による乗数=1.06)を乗じた後の金額とし、期待損失額には適格引当金を考慮しておりません。

3.「事業法人向け」には、「中堅中小企業向け」を含み、「特定貸付債権」を除いております。

・単体		(単位 百万円)	
ポートフォリオの種類	2019年9月末	2020年9月末	
標準的手法が適用されるポートフォリオ	695	1,101	
内部格付手法の適用除外資産	695	1,101	
内部格付手法の段階的適用資産	—	—	
内部格付手法が適用されるポートフォリオ	246,909	238,421	
事業法人向け(特定貸付債権を除く)	148,839	148,396	
ソブリン向け	2,610	5,086	
金融機関等向け	3,080	2,773	
特定貸付債権	2,561	5,014	
居住用不動産向け	26,940	27,279	
適格リボルビング型リテール向け	7,821	3,165	
その他リテール向け	10,137	9,771	
証券化(オリジネーターの場合)	—	—	
うち再証券化	—	—	
証券化(オリジネーター以外の場合)	854	799	
うち再証券化	—	—	
株式等	24,405	17,470	
マーケットベース方式が適用される株式等	14,762	8,242	
うち簡易手法が適用される株式等	14,762	8,242	
うち内部モデル手法が適用される株式等	—	—	
PD/LGD方式が適用される株式等	9,642	9,227	
リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算	4,148	4,750	
ルック・スルー方式	3,425	4,165	
マンドート方式	—	—	
蓋然性方式250%	—	—	
蓋然性方式400%	723	585	
フォールバック方式1,250%	—	—	
購入債権	615	578	
上記以外	7,889	7,717	
CVAリスク相当額	1,070	1,003	
中央清算機関関連	23	24	
経過措置により信用リスク・アセットに算入した額及び調整項目に算入した額	5,908	4,589	
合計	247,605	239,523	

(注) 1.マーケット・リスク相当額に係る額を算入しておりません。

2.信用リスクの所要自己資本の額は「信用リスク・アセットの額×8%+期待損失額+調整項目に含まれる額」により計算しております。ただし、標準的手法が適用されるポートフォリオについては「信用リスク・アセットの額×8%」により算出しております。なお、内部格付手法が適用されるポートフォリオの信用リスク・アセットの額は、スケールアップ・ファクター(告示第152条の規定による乗数=1.06)を乗じた後の金額とし、期待損失額には適格引当金を考慮しておりません。

3.「事業法人向け」には、「中堅中小企業向け」を含み、「特定貸付債権」を除いております。

## 2. オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額

### ○粗利益配分手法

・連結 (単位 百万円) ・単体 (単位 百万円)		・単体 (単位 百万円)	
2019年9月末	2020年9月末	2019年9月末	2020年9月末
6,481	6,330	6,157	5,990

(注) オペレーショナル・リスクの所要自己資本の額は、「オペレーショナル・リスク相当額÷8%×4%」で算出しております。

## 3. 総所要自己資本額

・連結 (単位 百万円) ・単体 (単位 百万円)		・単体 (単位 百万円)	
2019年9月末	2020年9月末	2019年9月末	2020年9月末
112,822	113,807	110,253	111,360

(注) 総所要自己資本額は、「自己資本比率算式の分母の額×4%」で算出しております。

## 信用リスクに関する事項

## 1. 信用リスクに関するエクスポージャー及び三月以上延滞又はデフォルトエクスポージャーの中間期末残高

・連結

(2019年9月末)

(単位 百万円)

	信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高						合計	三月以上延滞 又はデフォルト エクスポージャー の中間期末残高
	貸出金	コミットメント及び その他の派生商品取引 以外のオフ・バランス エクスポージャー	債券	派生商品取引	ファンド	その他		
標準的手法が適用される エクスポージャー	26,029	—	—	—	—	25,949	51,978	5
内部格付手法が適用される エクスポージャー	6,721,970	601,622	1,035,596	32,557	61,561	1,721,511	10,174,819	78,996
種類別合計	6,747,999	601,622	1,035,596	32,557	61,561	1,747,461	10,226,798	79,001
国内	6,715,614	598,175	1,005,855	29,549	61,561	1,711,123	10,121,879	78,996
海外	6,355	3,447	29,740	3,008	0	10,388	52,939	—
地域別合計	6,721,970	601,622	1,035,596	32,557	61,561	1,721,511	10,174,819	78,996
製造業	375,394	10,588	21,273	1,678	—	13,323	422,259	10,600
農業、林業	32,797	108	2,330	1,393	—	4	36,633	2,395
漁業	1,910	1	124	12	—	—	2,048	88
鉱業、採石業、砂利採取業	5,014	264	795	35	—	—	6,109	10
建設業	208,416	18,084	27,966	658	—	1,653	256,779	6,987
電気・ガス・熱供給・水道業	89,138	10,571	8,351	301	—	12,931	121,293	438
情報通信業	47,546	1,927	3,738	286	—	2,373	55,873	417
運輸業、郵便業	182,538	6,413	53,652	1,301	—	1,557	245,463	1,189
卸売業、小売業	535,560	17,710	38,752	3,872	—	16,152	612,048	18,588
金融業、保険業	300,908	403,401	131,299	12,774	—	8,248	856,632	777
不動産業、物品賃貸業	622,028	11,352	23,325	5,031	—	5,697	667,435	8,780
各種サービス業	536,997	16,098	21,853	5,119	—	2,136	582,205	14,487
公共団体	2,036,002	1,466	691,606	92	—	—	2,729,167	—
個人	1,747,716	103,633	—	—	—	—	1,851,350	14,201
外国政府機関及びこれに準ずるもの	—	—	10,526	—	—	—	10,526	—
国際機関	—	—	—	—	—	—	—	—
円借款	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	61,561	1,657,431	1,718,993	31
業種別合計	6,721,970	601,622	1,035,596	32,557	61,561	1,721,511	10,174,819	78,996
1年以下	930,881	203,456	201,975	1,855	—	—	1,338,169	—
1年超3年以下	595,254	66,086	184,451	5,562	—	—	851,354	—
3年超5年以下	762,953	52,622	261,710	7,090	—	—	1,084,376	—
5年超7年以下	666,741	73,770	136,155	6,402	—	—	883,070	—
7年超10年以下	864,044	64,082	131,067	8,663	—	—	1,067,856	—
10年超20年以下	958,472	4,066	55,157	2,983	—	—	1,020,680	—
20年超	1,245,526	52	65,078	—	—	—	1,310,657	—
期間の定めなし	698,096	137,485	—	—	61,561	1,721,511	2,618,654	—
残存期間別合計	6,721,970	601,622	1,035,596	32,557	61,561	1,721,511	10,174,819	—

(注) 1. 中間期末残高には調整項目に算入され、信用リスク・アセット算出の対象外となる残高、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーを含んでおりません。

2. 「その他」に含まれるものは株式・現金・営業用不動産・預け金等であり、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーは何れにも含まれておりません。

3. 「三月以上延滞又はデフォルトエクスポージャー」とは以下のとおりです。

標準的手法が適用されるエクスポージャー…現に延滞しているエクスポージャーだけでなく、延滞エクスポージャーを有する取引先単位での集計結果及び引当割合勘案前の段階でリスク・ウェイトが150%となるエクスポージャー

内部格付手法が適用されるエクスポージャー…債務者区分が要管理先以下となった取引先に対するエクスポージャー

4. 「地域別」について、海外は、各エクスポージャーの本社所在地が日本以外のものを対象としております。

5. 「業種別」について、ファンド、株式を除くその他の資産は一括して「その他」に計上しております。

6. 「残存期間別」について、株式、現金、有形固定資産等は「期間の定めなし」に計上しております。

7. 「地域別」「業種別」「残存期間別」については、内部格付手法が適用されるエクスポージャーについて記載しております。

(2020年9月末)

(単位 百万円)

	信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高						合計	三月以上延滞 又はデフォルト エクスポージャー の中間期末残高
	貸出金	コミットメント及び その他の派生商品取引 以外のオフ・バランス エクスポージャー	債券	派生商品取引	ファンド	その他		
標準的手法が適用される エクスポージャー	22,829	—	—	—	—	33,199	56,028	28
内部格付手法が適用される エクスポージャー	7,187,518	666,916	1,160,469	32,126	32,805	2,642,198	11,722,036	87,262
種類別合計	7,210,347	666,916	1,160,469	32,126	32,805	2,675,398	11,778,065	87,291
国内	7,181,664	666,016	1,145,184	29,068	32,805	2,620,131	11,674,871	87,262
海外	5,854	900	15,284	3,058	0	22,067	47,165	—
地域別合計	7,187,518	666,916	1,160,469	32,126	32,805	2,642,198	11,722,036	87,262
製造業	420,170	12,855	23,859	1,481	—	15,073	473,441	15,286
農業、林業	32,378	164	2,008	1,348	—	0	35,901	2,171
漁業	1,811	0	88	9	—	—	1,909	77
鉱業、採石業、砂利採取業	4,839	199	594	18	—	—	5,651	74
建設業	254,677	20,956	26,778	522	—	1,359	304,294	7,166
電気・ガス・熱供給・水道業	91,047	11,579	12,734	437	—	11,375	127,174	405
情報通信業	48,094	1,926	4,149	426	—	2,063	56,659	157
運輸業、郵便業	230,198	9,106	56,038	1,090	—	5,214	301,648	4,938
卸売業、小売業	587,720	19,586	37,610	3,210	—	16,792	664,919	20,919
金融業、保険業	206,351	462,454	136,351	14,481	—	7,883	827,522	282
不動産業、物品賃貸業	619,713	9,251	25,573	4,416	—	5,433	664,388	6,101
各種サービス業	636,533	17,688	21,926	4,618	—	1,639	682,405	16,199
公共団体	2,240,150	1,454	812,171	63	—	—	3,053,840	—
個人	1,813,832	99,691	—	—	—	—	1,913,524	13,479
外国政府機関及びこれに準ずるもの	—	—	584	—	—	—	584	—
国際機関	—	—	—	—	—	—	—	—
円借款	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	32,805	2,575,362	2,608,168	2
業種別合計	7,187,518	666,916	1,160,469	32,126	32,805	2,642,198	11,722,036	87,262
1年以下	943,699	72,048	95,395	1,295	—	—	1,112,438	—
1年超3年以下	638,861	74,964	198,342	5,348	—	—	917,516	—
3年超5年以下	828,688	106,212	267,792	6,522	—	—	1,209,214	—
5年超7年以下	642,235	72,431	86,271	6,359	—	—	807,298	—
7年超10年以下	1,213,235	120,076	246,311	8,863	—	—	1,588,487	—
10年超20年以下	915,898	9,728	194,107	3,577	—	—	1,123,311	—
20年超	1,354,728	68,617	72,250	160	—	—	1,495,756	—
期間の定めなし	650,171	142,835	—	—	32,805	2,642,198	3,468,012	—
残存期間別合計	7,187,518	666,916	1,160,469	32,126	32,805	2,642,198	11,722,036	—

- (注) 1. 中間期末残高には調整項目に算入され、信用リスク・アセット算出の対象外となる残高、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーを含んでおりません。  
2. 「その他」に含まれるものは株式・現金・営業用不動産・預け金等であり、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーは何れにも含まれておりません。  
3. 「三月以上延滞又はデフォルトエクスポージャー」とは以下のとおりです。  
標準的手法が適用されるエクスポージャー…現に延滞しているエクスポージャーだけでなく、延滞エクスポージャーを有する取引先単位での集計結果及び引当割合勘案前の段階でリスク・ウェイトが150%となるエクスポージャー  
内部格付手法が適用されるエクスポージャー…債務者区分が要管理先以下となった取引先に対するエクスポージャー  
4. 「地域別」について、海外は、各エクスポージャーの本社所在地が日本以外のものを対象としております。  
5. 「業種別」について、ファンド、株式を除くその他の資産は一括して「その他」に計上しております。  
6. 「残存期間別」について、株式、現金、有形固定資産等は「期間の定めなし」に計上しております。  
7. 「地域別」「業種別」「残存期間別」については、内部格付手法が適用されるエクスポージャーについて記載しております。



・単体

(2019年9月末)

(単位 百万円)

	信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高						合計	三月以上延滞 又はデフォルト エクスポージャー の中間期末残高
	貸出金	コミットメント及び その他の派生商品取引 以外のオフ・バランス エクスポージャー	債券	派生商品取引	ファンド	その他		
標準的手法が適用される エクスポージャー	12,869	—	—	—	—	6,697	19,566	—
内部格付手法が適用される エクスポージャー	6,720,315	601,615	1,035,596	33,272	61,561	1,726,134	10,178,494	75,880
種類別合計	6,733,184	601,615	1,035,596	33,272	61,561	1,732,831	10,198,061	75,880
国内	6,713,960	598,167	1,005,855	30,263	61,561	1,715,745	10,125,554	75,880
海外	6,355	3,447	29,740	3,008	0	10,388	52,939	—
地域別合計	6,720,315	601,615	1,035,596	33,272	61,561	1,726,134	10,178,494	75,880
製造業	369,666	10,588	21,273	1,678	—	13,055	416,262	10,534
農業、林業	31,960	108	2,330	1,393	—	4	35,796	2,394
漁業	1,908	1	124	12	—	—	2,045	88
鉱業、採石業、砂利採取業	3,921	264	795	35	—	—	5,016	10
建設業	199,355	18,084	27,966	658	—	1,573	247,638	6,951
電気・ガス・熱供給・水道業	88,819	10,571	8,351	301	—	12,368	120,412	438
情報通信業	46,465	1,927	3,738	286	—	1,839	54,257	417
運輸業、郵便業	170,497	6,413	53,652	1,301	—	1,245	233,110	1,114
卸売業、小売業	525,556	17,710	38,752	3,872	—	15,817	601,709	18,555
金融業、保険業	305,989	403,394	131,299	12,774	—	13,373	866,830	693
不動産業、物品賃貸業	672,528	11,352	23,325	5,746	—	8,082	721,034	8,777
各種サービス業	523,123	16,098	21,853	5,119	—	1,616	567,811	13,975
公共団体	2,035,112	1,466	691,606	92	—	—	2,728,278	—
個人	1,745,410	103,633	—	—	—	—	1,849,044	11,895
外国政府機関及びこれに準ずるもの	—	—	10,526	—	—	—	10,526	—
国際機関	—	—	—	—	—	—	—	—
円借款	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	61,561	1,657,156	1,718,718	31
業種別合計	6,720,315	601,615	1,035,596	33,272	61,561	1,726,134	10,178,494	75,880
1年以下	928,240	203,456	201,975	1,859	—	—	1,335,532	—
1年超3年以下	592,836	66,086	184,451	5,707	—	—	849,082	—
3年超5年以下	768,224	52,622	261,710	7,567	—	—	1,090,124	—
5年超7年以下	661,868	73,770	136,155	6,490	—	—	878,285	—
7年超10年以下	862,231	64,082	131,067	8,663	—	—	1,066,044	—
10年超20年以下	958,472	4,066	55,157	2,983	—	—	1,020,680	—
20年超	1,250,343	52	65,078	—	—	—	1,315,474	—
期間の定めなし	698,096	137,477	—	—	61,561	1,726,134	2,623,270	—
残存期間別合計	6,720,315	601,615	1,035,596	33,272	61,561	1,726,134	10,178,494	—

(注) 1. 中間期末残高には調整項目に算入され、信用リスク・アセット算出の対象外となる残高、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーを含んでおりません。

2. 「その他」に含まれるものは株式・現金・営業用不動産・預け金等であり、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーは何れにも含まれておりません。

3. 「三月以上延滞又はデフォルトエクスポージャー」とは以下のとおりです。

標準的手法が適用されるエクスポージャー…現に延滞しているエクスポージャーだけでなく、延滞エクスポージャーを有する取引先単位での集計結果及び引当割合勘案前の段階でリスク・ウェイトが150%となるエクスポージャー

内部格付手法が適用されるエクスポージャー…債務者区分が要管理先以下となった取引先に対するエクスポージャー

4. 「地域別」について、海外は、各エクスポージャーの本社所在地が日本以外のものを対象としております。

5. 「業種別」について、ファンド、株式を除くその他の資産は一括して「その他」に計上しております。

6. 「残存期間別」について、株式、現金、有形固定資産等は「期間の定めなし」に計上しております。

7. 「地域別」「業種別」「残存期間別」については、内部格付手法が適用されるエクスポージャーについて記載しております。

(2020年9月末)

(単位 百万円)

	信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高						合計	三月以上延滞 又はデフォルト エクスポージャー の中間期末残高
	貸出金	コミットメント及び その他の派生商品取引 以外のオフ・バランス エクスポージャー	債券	派生商品取引	ファンド	その他		
標準的手法が適用される エクスポージャー	10,715	—	—	—	—	11,958	22,673	—
内部格付手法が適用される エクスポージャー	7,183,297	666,902	1,160,469	32,695	32,805	2,647,554	11,723,725	84,967
種類別合計	7,194,012	666,902	1,160,469	32,695	32,805	2,659,512	11,746,399	84,967
国内	7,177,443	666,002	1,145,184	29,637	32,805	2,625,486	11,676,560	84,967
海外	5,854	900	15,284	3,058	0	22,067	47,165	—
地域別合計	7,183,297	666,902	1,160,469	32,695	32,805	2,647,554	11,723,725	84,967
製造業	414,544	12,855	23,859	1,481	—	14,847	467,588	15,150
農業、林業	31,316	164	2,008	1,348	—	0	34,839	2,171
漁業	1,809	0	88	9	—	—	1,908	77
鉱業、採石業、砂利採取業	4,168	199	594	18	—	—	4,980	74
建設業	244,840	20,956	26,778	522	—	1,284	294,383	7,155
電気・ガス・熱供給・水道業	90,712	11,579	12,734	437	—	10,914	126,378	405
情報通信業	47,230	1,926	4,149	426	—	1,528	55,261	157
運輸業、郵便業	218,701	9,106	56,038	1,090	—	4,906	289,844	4,905
卸売業、小売業	577,644	19,586	37,610	3,210	—	16,475	654,526	20,897
金融業、保険業	210,828	462,441	136,351	14,481	—	13,029	837,132	219
不動産業、物品賃貸業	667,254	9,251	25,573	4,985	—	7,851	714,916	6,100
各種サービス業	622,731	17,688	21,926	4,618	—	1,526	668,490	15,836
公共団体	2,239,388	1,454	812,171	63	—	—	3,053,078	—
個人	1,812,125	99,691	—	—	—	—	1,911,817	11,813
外国政府機関及びこれに準ずるもの	—	—	584	—	—	—	584	—
国際機関	—	—	—	—	—	—	—	—
円借款	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	32,805	2,575,189	2,607,995	2
業種別合計	7,183,297	666,902	1,160,469	32,695	32,805	2,647,554	11,723,725	84,967
1年以下	940,140	72,048	95,395	1,297	—	—	1,108,881	—
1年超3年以下	638,115	74,964	198,342	5,500	—	—	916,923	—
3年超5年以下	833,343	106,212	267,792	6,877	—	—	1,214,225	—
5年超7年以下	634,149	72,431	86,271	6,399	—	—	799,252	—
7年超10年以下	1,211,743	120,076	246,311	8,863	—	—	1,586,995	—
10年超20年以下	915,901	9,728	194,107	3,595	—	—	1,123,332	—
20年超	1,359,730	68,617	72,250	160	—	—	1,500,759	—
期間の定めなし	650,171	142,822	—	—	32,805	2,647,554	3,473,354	—
残存期間別合計	7,183,297	666,902	1,160,469	32,695	32,805	2,647,554	11,723,725	—

(注) 1. 中間期末残高には調整項目に算入され、信用リスク・アセット算出の対象外となる残高、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーを含んでおりません。

2. 「その他」に含まれるものは株式・現金・営業用不動産・預け金等であり、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーは何れにも含まれておりません。

3. 「三月以上延滞又はデフォルトエクスポージャー」とは以下のとおりです。

標準的手法が適用されるエクスポージャー…現に延滞しているエクスポージャーだけでなく、延滞エクスポージャーを有する取引先単位での集計結果及び引当割合勘案前の段階でリスク・ウェイトが150%となるエクスポージャー

内部格付手法が適用されるエクスポージャー…債務者区分が要管理先以下となった取引先に対するエクスポージャー

4. 「地域別」について、海外は、各エクスポージャーの本社所在地が日本以外のものを対象としております。

5. 「業種別」について、ファンド、株式を除くその他の資産は一括して「その他」に計上しております。

6. 「残存期間別」について、株式、現金、有形固定資産等は「期間の定めなし」に計上しております。

7. 「地域別」「業種別」「残存期間別」については、内部格付手法が適用されるエクスポージャーについて記載しております。

## 2. 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の状況

・連結

(単位 百万円)

	2019年9月末		2020年9月末		前年同期比		期中増減	
	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金
国内	—	23,066	—	22,458	—	△608	—	138
海外	—	—	—	—	—	—	—	—
地域別合計	10,011	23,066	10,843	22,458	832	△608	559	138
製造業	—	3,809	—	4,993	—	1,183	—	22
農業、林業	—	442	—	189	—	△252	—	△0
漁業	—	65	—	55	—	△9	—	△4
鉱業、採石業、砂利採取業	—	3	—	10	—	6	—	7
建設業	—	2,590	—	2,455	—	△135	—	△68
電気・ガス・熱供給・水道業	—	318	—	298	—	△19	—	△8
情報通信業	—	30	—	14	—	△16	—	△0
運輸業、郵便業	—	134	—	154	—	19	—	△28
卸売業、小売業	—	6,511	—	5,756	—	△754	—	△176
金融業、保険業	—	484	—	195	—	△289	—	△19
不動産業、物品賃貸業	—	1,374	—	1,855	—	481	—	628
各種サービス業	—	2,953	—	2,872	—	△80	—	70
公共団体	—	—	—	—	—	—	—	—
個人	—	4,304	—	3,595	—	△709	—	△273
外国政府機関及びこれに準ずるもの	—	—	—	—	—	—	—	—
国際機関	—	—	—	—	—	—	—	—
円借款	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	43	—	11	—	△31	—	△8
業種別合計	10,011	23,066	10,843	22,458	832	△608	559	138

・単体

(単位 百万円)

	2019年9月末		2020年9月末		前年同期比		期中増減	
	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金
国内	—	18,489	—	18,632	—	142	—	471
海外	—	—	—	—	—	—	—	—
地域別合計	6,937	18,489	7,729	18,632	792	142	697	471
製造業	—	3,797	—	4,986	—	1,188	—	22
農業、林業	—	440	—	188	—	△252	—	△0
漁業	—	65	—	55	—	△9	—	△4
鉱業、採石業、砂利採取業	—	3	—	10	—	6	—	7
建設業	—	2,585	—	2,453	—	△131	—	△66
電気・ガス・熱供給・水道業	—	318	—	298	—	△19	—	△8
情報通信業	—	29	—	14	—	△15	—	△0
運輸業、郵便業	—	134	—	130	—	△3	—	△3
卸売業、小売業	—	6,499	—	5,753	—	△746	—	△174
金融業、保険業	—	412	—	132	—	△279	—	△19
不動産業、物品賃貸業	—	1,371	—	1,851	—	479	—	626
各種サービス業	—	2,728	—	2,700	—	△28	—	110
公共団体	—	—	—	—	—	—	—	—
個人	—	59	—	45	—	△13	—	△9
外国政府機関及びこれに準ずるもの	—	—	—	—	—	—	—	—
国際機関	—	—	—	—	—	—	—	—
円借款	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	43	—	11	—	△31	—	△8
業種別合計	6,937	18,489	7,729	18,632	792	142	697	471

(注) 1. 一般貸倒引当金については区分ごとの算定を行っておりませんので、合計額のみ記載しております。  
2. 特定海外債権引当勘定は該当ありません。

## 3. 業種別貸出金償却の額

・連結 (単位 百万円)

	2019年9月期	2020年9月期
製造業	—	0
農業、林業	—	2
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	—	—
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—
情報通信業	—	—
運輸業、郵便業	—	—
卸売業、小売業	143	—
金融業、保険業	—	—
不動産業、物品賃貸業	—	—
各種サービス業	11	0
公共団体	—	—
その他	77	54
合計	232	57

・単体 (単位 百万円)

	2019年9月期	2020年9月期
製造業	—	—
農業、林業	—	2
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	—	—
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—
情報通信業	—	—
運輸業、郵便業	—	—
卸売業、小売業	143	—
金融業、保険業	—	—
不動産業、物品賃貸業	—	—
各種サービス業	11	0
公共団体	—	—
その他	—	0
合計	154	2

#### 4. 標準的手法が適用されるエクスポージャーについて、リスク・ウェイトの区分ごとの信用リスク削減手法の効果勘案後の残高並びに告示により1,250%のリスク・ウェイトが適用されるエクスポージャーの額

・連結

(単位 百万円)

リスク・ウェイト	2019年9月末			2020年9月末		
	中間期末残高	うち外部格付準拠分	うち外部格付準拠なし	中間期末残高	うち外部格付準拠分	うち外部格付準拠なし
0%	240	—	240	112	—	112
10%	—	—	—	—	—	—
20%	3,942	—	3,942	6,198	—	6,198
35%	—	—	—	—	—	—
50%	4	—	4	2	—	2
75%	—	—	—	—	—	—
100%	36,911	—	36,911	40,779	—	40,779
150%	5	—	5	28	—	28
250%	—	—	—	—	—	—
1,250%	—	—	—	—	—	—
合計	41,104	—	41,104	47,121	—	47,121

・単体

(単位 百万円)

リスク・ウェイト	2019年9月末			2020年9月末		
	中間期末残高	うち外部格付準拠分	うち外部格付準拠なし	中間期末残高	うち外部格付準拠分	うち外部格付準拠なし
0%	—	—	—	—	—	—
10%	—	—	—	—	—	—
20%	—	—	—	—	—	—
35%	—	—	—	—	—	—
50%	—	—	—	—	—	—
75%	—	—	—	—	—	—
100%	8,692	—	8,692	13,766	—	13,766
150%	—	—	—	—	—	—
250%	—	—	—	—	—	—
1,250%	—	—	—	—	—	—
合計	8,692	—	8,692	13,766	—	13,766

(注) 1. 中間期末残高は信用リスク削減手法効果勘案後のエクスポージャーを記載しております。

2. 「外部格付準拠分」には、原債務者の格付を適用しているもの他に、保証人の格付に準拠しているものや、国格付に準拠したものも含めております。

3. 上記数値には証券化エクスポージャー分は含まれておりません。

### 5. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、スロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権のリスク・ウェイトの区分ごとの残高

スロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権の残高は、連結・単体ともに以下のとおりです。

#### (1) プロジェクト・ファイナンス、オブジェクト・ファイナンス、コモディティ・ファイナンス、事業用不動産向け貸付

(単位 百万円)

スロッシング・クライテリア	残存期間	リスク・ウェイト	2019年9月末	2020年9月末
優	2.5年未満	50%	2,923	7,336
	2.5年以上	70%	1,420	32,071
良	2.5年未満	70%	1,780	1,380
	2.5年以上	90%	7,095	8,589
可		115%	11,484	14,818
弱い		250%	668	—
デフォルト		0%	—	—
合計			25,372	64,195

(注) 1. 「スロッシング・クライテリア」とは、告示第153条に規定する「優・良・可・弱い・デフォルト」の5つの信用ランク区分のことです。

2. 特定貸付債権とは、プロジェクト・ファイナンス、オブジェクト・ファイナンス、コモディティ・ファイナンス、事業用不動産向け貸付及びボラティリティの高い事業用不動産向け貸付に該当する貸付債権です。

#### (2) ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付

(単位 百万円)

スロッシング・クライテリア	残存期間	リスク・ウェイト	2019年9月末	2020年9月末
優	2.5年未満	70%	—	—
	2.5年以上	95%	—	—
良	2.5年未満	95%	—	—
	2.5年以上	120%	—	—
可		140%	—	—
弱い		250%	—	—
デフォルト		0%	—	—
合計			—	—

(注) ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付は該当がありません。

### 6. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、マーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャーについてリスク・ウェイトの区分ごとの残高

内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、マーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャーの残高は、連結・単体ともに以下のとおりです。

(単位 百万円)

	リスク・ウェイト	2019年9月末	2020年9月末
上場	300%	58,030	32,398
非上場	400%	—	—
合計		58,030	32,398

(注) 1. マーケット・ベース方式の簡易手法とは、上場株式については300%、非上場株式については400%のリスク・ウェイトを乗じた額を信用リスク・アセットの額とする方式です。

2. 調整項目の額に算入される部分の額は含んでおりません。

## 7. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、事業法人等向けエクスポージャー及びPD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャーについて格付ごとのパラメータの推計値及びリスク・ウェイト等

・連結

(2019年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EAD	
				オン・バランス資産項目	オフ・バランス資産項目
事業法人向け	2.84%	43.44%	58.92%	2,390,822	113,027
1格～3格 正常先	0.10%	44.13%	33.84%	1,198,164	74,236
4格～7格 正常先	0.62%	42.93%	70.89%	875,205	29,625
8格～9格 要注意先	5.94%	42.03%	144.62%	270,444	8,429
10格～13格 要管理先以下	100.00%	42.86%	0.00%	47,007	735
ソブリン向け	0.00%	45.00%	0.65%	4,492,757	393,686
1格～3格 正常先	0.00%	45.00%	0.65%	4,492,757	393,686
4格～7格 正常先	—	—	—	—	—
8格～9格 要注意先	3.76%	45.00%	145.25%	0	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—
金融機関向け	0.06%	44.84%	20.72%	172,586	9,528
1格～3格 正常先	0.06%	44.84%	20.68%	172,277	9,524
4格～7格 正常先	0.48%	45.00%	44.45%	309	4
8格～9格 要注意先	—	—	—	—	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—
PD/LGD方式を適用する株式等	0.72%	90.00%	165.84%	67,486	7
1格～3格 正常先	0.22%	90.00%	140.42%	61,174	—
4格～7格 正常先	0.50%	90.00%	207.55%	2,864	—
8格～9格 要注意先	6.28%	90.00%	557.40%	3,321	1
10格～13格 要管理先以下	100.00%	90.00%	1,192.50%	125	5

(2020年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EAD	
				オン・バランス資産項目	オフ・バランス資産項目
事業法人向け	3.01%	43.56%	57.24%	2,405,186	115,164
1格～3格 正常先	0.10%	44.21%	34.17%	1,290,377	84,411
4格～7格 正常先	0.57%	42.89%	69.87%	788,843	25,002
8格～9格 要注意先	5.76%	42.35%	145.41%	272,905	5,064
10格～13格 要管理先以下	100.00%	43.22%	0.00%	53,060	686
ソブリン向け	0.00%	45.00%	0.99%	5,931,604	456,086
1格～3格 正常先	0.00%	45.00%	0.99%	5,931,604	456,086
4格～7格 正常先	—	—	—	—	—
8格～9格 要注意先	—	—	—	—	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—
金融機関向け	0.07%	44.37%	30.83%	103,853	7,347
1格～3格 正常先	0.07%	44.37%	30.78%	103,796	7,343
4格～7格 正常先	1.39%	45.00%	120.41%	56	3
8格～9格 要注意先	—	—	—	—	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—
PD/LGD方式を適用する株式等	0.60%	90.00%	153.79%	67,117	13
1格～3格 正常先	0.20%	90.00%	134.90%	58,412	—
4格～7格 正常先	0.32%	90.00%	188.99%	6,603	—
8格～9格 要注意先	6.36%	90.00%	520.30%	1,962	8
10格～13格 要管理先以下	100.00%	90.00%	1,192.50%	138	4

(注) 1. 推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法の効果を勘案しております。

2. リスク・ウェイトは、1.06のスケールリング・ファクター(告示第152条に規定される乗数)を乗じた後の信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しております。

3. EADとは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。

4. オフ・バランス資産のEADはCCF(与信換算掛目)適用後の数値を使用しております。

5. PD/LGD方式を適用する株式等のリスク・ウェイトの加重平均値は、期待損失額に1,250%を乗じた額を加算した信用リスク・アセットの額を基準に算出しております。

・単体

(2019年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の 加重平均値	LGDの推計値の 加重平均値	リスク・ウェイトの 加重平均値	EAD	
				オン・バランス 資産項目	オフ・バランス 資産項目
事業法人向け	2.80%	43.44%	59.03%	2,391,228	113,738
1格～3格 正常先	0.10%	44.11%	33.70%	1,171,552	74,235
4格～7格 正常先	0.62%	43.01%	71.08%	912,022	30,337
8格～9格 要注意先	5.96%	41.93%	144.16%	261,456	8,429
10格～13格 要管理先以下	100.00%	42.82%	0.00%	46,196	735
ソブリン向け	0.00%	45.00%	0.65%	4,491,868	393,686
1格～3格 正常先	0.00%	45.00%	0.65%	4,491,868	393,686
4格～7格 正常先	—	—	—	—	—
8格～9格 要注意先	3.76%	45.00%	145.25%	0	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—
金融機関向け	0.06%	44.76%	20.71%	173,338	9,528
1格～3格 正常先	0.06%	44.84%	20.68%	172,276	9,524
4格～7格 正常先	0.29%	30.83%	24.60%	1,062	4
8格～9格 要注意先	—	—	—	—	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—
PD/LGD方式を適用する株式等	0.62%	90.00%	166.23%	72,508	—
1格～3格 正常先	0.22%	90.00%	141.21%	59,154	—
4格～7格 正常先	0.47%	90.00%	203.32%	10,707	—
8格～9格 要注意先	6.10%	90.00%	547.43%	2,533	—
10格～13格 要管理先以下	100.00%	90.00%	1,192.50%	114	—

(2020年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の 加重平均値	LGDの推計値の 加重平均値	リスク・ウェイトの 加重平均値	EAD	
				オン・バランス 資産項目	オフ・バランス 資産項目
事業法人向け	2.97%	43.56%	57.36%	2,403,261	115,731
1格～3格 正常先	0.10%	44.20%	34.02%	1,261,452	84,411
4格～7格 正常先	0.57%	42.98%	70.19%	825,599	25,571
8格～9格 要注意先	5.76%	42.26%	144.94%	263,777	5,062
10格～13格 要管理先以下	100.00%	43.20%	0.00%	52,431	686
ソブリン向け	0.00%	45.00%	0.99%	5,930,844	456,086
1格～3格 正常先	0.00%	45.00%	0.99%	5,930,844	456,086
4格～7格 正常先	—	—	—	—	—
8格～9格 要注意先	—	—	—	—	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—
金融機関向け	0.07%	44.37%	30.78%	103,795	7,347
1格～3格 正常先	0.07%	44.37%	30.78%	103,795	7,343
4格～7格 正常先	1.69%	45.00%	95.65%	—	3
8格～9格 要注意先	—	—	—	—	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—
PD/LGD方式を適用する株式等	0.57%	90.00%	158.51%	72,771	—
1格～3格 正常先	0.20%	90.00%	135.39%	56,276	—
4格～7格 正常先	0.39%	90.00%	194.50%	14,577	—
8格～9格 要注意先	6.34%	90.00%	515.52%	1,782	—
10格～13格 要管理先以下	100.00%	90.00%	1,192.50%	135	—

(注) 1. 推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法の効果を勘案しております。

2. リスク・ウェイトは、1.06のスケールリング・ファクター(告示第152条に規定される乗数)を乗じた後の信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しております。

3. EADとは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。

4. オフ・バランス資産のEADはCCF(与信換算掛目)適用後の数値を使用しております。

5. PD/LGD方式を適用する株式等のリスク・ウェイトの加重平均値は、期待損失額に1,250%を乗じた額を加算した信用リスク・アセットの額を基準に算出しております。



## 8. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、リテール向けエクスポージャーについてプール単位でのパラメータの推計値及びリスク・ウェイト等

・連結

(2019年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	ELdefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EAD		コミットメント	
					オン・バランス資産項目	オフ・バランス資産項目	未引出額	掛目の推計値の加重平均値
居住用不動産向けエクスポージャー	1.11%	27.75%	—	17.60%	1,606,584	—	—	—
非延滞	0.35%	27.74%	—	16.99%	1,589,932	—	—	—
延滞	16.40%	28.11%	—	147.92%	5,334	—	—	—
デフォルト	100.00%	28.10%	24.92%	42.07%	11,317	—	—	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	2.17%	92.01%	—	34.98%	78,032	103,625	586,282	19.70%
非延滞	1.22%	92.01%	—	34.91%	76,002	103,369	584,781	19.70%
延滞	27.54%	93.79%	—	127.03%	475	256	1,500	19.39%
デフォルト	100.00%	91.31%	91.31%	0.00%	1,554	—	—	—
その他リテール向けエクスポージャー(事業性)	3.20%	40.76%	—	24.30%	233,054	1,076	—	—
非延滞	0.94%	40.75%	—	24.29%	225,922	1,076	—	—
延滞	9.57%	48.66%	—	26.99%	1,949	—	—	—
デフォルト	100.00%	38.28%	36.49%	23.72%	5,183	—	—	—
その他リテール向けエクスポージャー(消費性)	1.07%	56.75%	—	44.26%	69,624	12	—	—
非延滞	0.79%	56.72%	—	44.20%	69,191	12	—	—
延滞	10.02%	61.45%	—	88.15%	264	—	—	—
デフォルト	100.00%	61.91%	61.91%	0.00%	168	0	—	—

(2020年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	ELdefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EAD		コミットメント	
					オン・バランス資産項目	オフ・バランス資産項目	未引出額	掛目の推計値の加重平均値
居住用不動産向けエクスポージャー	1.04%	27.54%	—	17.12%	1,681,020	—	—	—
非延滞	0.34%	27.53%	—	16.59%	1,665,220	—	—	—
延滞	15.71%	27.92%	—	144.73%	4,725	—	—	—
デフォルト	100.00%	27.82%	24.53%	43.59%	11,074	—	—	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	0.97%	88.73%	—	17.42%	71,600	99,693	546,026	19.41%
非延滞	0.44%	88.74%	—	17.41%	70,371	99,466	544,746	19.42%
延滞	6.23%	86.39%	—	47.09%	355	227	1,279	19.02%
デフォルト	100.00%	88.27%	88.27%	0.00%	873	—	—	—
その他リテール向けエクスポージャー(事業性)	2.39%	45.33%	—	21.38%	261,290	1,003	—	—
非延滞	0.66%	45.37%	—	21.27%	255,045	1,000	—	—
延滞	9.31%	48.82%	—	28.70%	1,831	3	—	—
デフォルト	100.00%	41.47%	39.62%	24.55%	4,413	0	—	—
その他リテール向けエクスポージャー(消費性)	0.92%	55.77%	—	43.36%	71,286	8	—	—
非延滞	0.75%	55.76%	—	43.29%	70,974	8	—	—
延滞	10.75%	60.18%	—	88.64%	211	—	—	—
デフォルト	100.00%	55.78%	55.78%	0.00%	100	—	—	—

(注) 1. 推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法の効果を勘案しております。

2. [ELdefault]とは、デフォルトしたエクスポージャーにおいて、当該エクスポージャーに生じうる期待損失のことです。

3. リスク・ウェイトは、1.06のスケールリング・ファクター(告示第152条に規定される乗数)を乗じた後の信用リスク・アセットの額をEADで除して算出してしております。

4. EADとは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。

5. オフ・バランス資産のEADはCCF(与信換算掛目)適用後の数値を使用しております。

・単体

(2019年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EAD		コミットメント	
					オン・バランス資産項目	オフ・バランス資産項目	未引出額	掛目の推計値の加重平均値
居住用不動産向けエクスポージャー	1.04%	27.74%	—	17.58%	1,605,532	—	—	—
非延滞	0.35%	27.74%	—	16.99%	1,589,932	—	—	—
延滞	16.40%	28.11%	—	147.92%	5,334	—	—	—
デフォルト	100.00%	27.89%	24.72%	42.06%	10,265	—	—	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	1.56%	92.03%	—	35.20%	76,902	103,625	586,282	19.70%
非延滞	1.22%	92.01%	—	34.91%	76,002	103,369	584,781	19.70%
延滞	27.54%	93.79%	—	127.03%	475	256	1,500	19.39%
デフォルト	100.00%	96.73%	96.73%	0.00%	424	—	—	—
その他リテール向けエクスポージャー(事業性)	3.17%	40.77%	—	24.31%	233,374	1,079	—	—
非延滞	0.94%	40.75%	—	24.30%	226,303	1,079	—	—
延滞	9.57%	48.66%	—	26.99%	1,949	—	—	—
デフォルト	100.00%	38.55%	36.75%	23.87%	5,122	—	—	—
その他リテール向けエクスポージャー(消費性)	0.98%	56.73%	—	44.30%	69,562	12	—	—
非延滞	0.79%	56.72%	—	44.20%	69,191	12	—	—
延滞	10.02%	61.45%	—	88.15%	264	—	—	—
デフォルト	100.00%	51.28%	51.28%	0.00%	106	0	—	—

(2020年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EAD		コミットメント	
					オン・バランス資産項目	オフ・バランス資産項目	未引出額	掛目の推計値の加重平均値
居住用不動産向けエクスポージャー	0.99%	27.54%	—	17.11%	1,680,145	—	—	—
非延滞	0.34%	27.53%	—	16.59%	1,665,220	—	—	—
延滞	15.71%	27.92%	—	144.73%	4,725	—	—	—
デフォルト	100.00%	27.66%	24.37%	43.59%	10,199	—	—	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	0.52%	88.73%	—	17.50%	70,824	99,693	546,026	19.41%
非延滞	0.44%	88.74%	—	17.41%	70,371	99,466	544,746	19.42%
延滞	6.23%	86.39%	—	47.09%	355	227	1,279	19.02%
デフォルト	100.00%	87.53%	87.53%	0.00%	97	—	—	—
その他リテール向けエクスポージャー(事業性)	2.39%	45.33%	—	21.40%	261,476	1,005	—	—
非延滞	0.66%	45.37%	—	21.29%	255,231	1,002	—	—
延滞	9.31%	48.82%	—	28.70%	1,831	3	—	—
デフォルト	100.00%	41.47%	39.62%	24.55%	4,413	0	—	—
その他リテール向けエクスポージャー(消費性)	0.90%	55.76%	—	43.37%	71,271	8	—	—
非延滞	0.75%	55.76%	—	43.29%	70,974	8	—	—
延滞	10.75%	60.18%	—	88.64%	211	—	—	—
デフォルト	100.00%	51.68%	51.68%	0.00%	85	—	—	—

(注) 1. 推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法の効果を勘案しております。

2. [Eldefault]とは、デフォルトしたエクスポージャーにおいて、当該エクスポージャーに生じうる期待損失のことです。

3. リスク・ウェイトは、1.06のスケールリング・ファクター(告示第152条に規定される乗数)を乗じた後の信用リスク・アセットの額をEADで除して算出してしております。

4. EADとは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。

5. オフ・バランス資産のEADはCCF(与信換算掛目)適用後の数値を使用しております。

## 9. 内部格付手法を適用する資産区分ごとの直前期における損失の実績値及び当該実績値と過去の実績値との対比並びに要因分析

・連結 (単位 百万円)

区分	2019年 9月末	2020年 9月末	増減額
事業法人向け	19,486	20,134	648
ソブリン向け	—	—	—
金融機関等向け	—	—	—
PD/LGD方式を適用する株式等	—	—	—
居住用不動産向け	2,938	2,720	△218
適格リボルビング型 リテール向け	1,747	1,639	△107
その他リテール向け	2,021	1,920	△101
合計	26,194	26,415	220

・単体 (単位 百万円)

区分	2019年 9月末	2020年 9月末	増減額
事業法人向け	19,181	19,910	728
ソブリン向け	—	—	—
金融機関等向け	—	—	—
PD/LGD方式を適用する株式等	—	—	—
居住用不動産向け	2,090	2,065	△24
適格リボルビング型 リテール向け	45	26	△18
その他リテール向け	1,864	1,776	△88
合計	23,182	23,778	596

(注) 損失額の実績は、過去1年間に生じた直接償却額及び債権売却損失額と中間期末時点における個別貸倒引当金及び要管理先に対する一般貸倒引当金の合計額です。  
この他、居住用不動産向け、適格リボルビング型リテール向け及びその他リテール向けにおける損失額の実績値には、保証子会社である株式会社札幌北洋カード及びノースパシフィック株式会社の保証債務に係る個別貸倒引当金を含めております。  
なお、PD/LGD方式を適用する株式等には、価格変動リスクの実現のみによる売却損や償却は含めておりません。

### 〈要因分析〉

主として、事業法人向けエクスポージャーにおいて、デフォルト債権の増加等により貸倒引当金が増加したことから、損失額の実績値は増加しました。その他のエクスポージャーは、前期比概ね減少で推移しております。

## 10. 内部格付手法を適用する資産区分ごとの長期にわたる損失額の推計値と実績値との対比

・連結

(単位 百万円)

区分	2019年9月末			2020年9月末		
	損失額の推計値 (A)	損失額の実績値 (B)	差額 A-B	損失額の推計値 (A)	損失額の実績値 (B)	差額 A-B
	(2018年 9月末時点)	(2018年10月～ 2019年9月)		(2019年 9月末時点)	(2019年10月～ 2020年9月)	
事業法人向け	32,773	19,486	13,286	30,895	20,134	10,760
ソブリン向け	9	—	9	12	—	12
金融機関等向け	52	—	52	51	—	51
PD/LGD方式を適用する株式等	—	—	—	—	—	—
居住用不動産向け	5,648	2,938	2,709	4,638	2,720	1,917
適格リボルビング型リテール向け	3,934	1,747	2,186	3,746	1,639	2,107
その他リテール向け	3,898	2,021	1,876	3,170	1,920	1,250
合計	46,315	26,194	20,120	42,515	26,415	16,100

・単体

(単位 百万円)

区分	2019年9月末			2020年9月末		
	損失額の推計値 (A)	損失額の実績値 (B)	差額 A-B	損失額の推計値 (A)	損失額の実績値 (B)	差額 A-B
	(2018年 9月末時点)	(2018年10月～ 2019年9月)		(2019年 9月末時点)	(2019年10月～ 2020年9月)	
事業法人向け	32,443	19,181	13,261	30,409	19,910	10,499
ソブリン向け	9	—	9	12	—	12
金融機関等向け	50	—	50	51	—	51
PD/LGD方式を適用する株式等	—	—	—	—	—	—
居住用不動産向け	5,342	2,090	3,252	4,354	2,065	2,289
適格リボルビング型リテール向け	2,928	45	2,883	2,737	26	2,710
その他リテール向け	3,847	1,864	1,982	3,113	1,776	1,336
合計	44,622	23,182	21,440	40,679	23,778	16,900

(注) 1. 損失額の実績は、過去1年間に生じた直接償却額及び債権売却損失額と中間期末時点における個別貸倒引当金及び必要管理先に対する一般貸倒引当金の合計額です。  
この他、居住用不動産向け、適格リボルビング型リテール向け及びその他リテール向けにおける損失額の実績値には、保証子会社である株式会社札幌北洋カード及びノースパシフィック株式会社の保証債務に係る個別貸倒引当金を含めております。  
なお、PD/LGD方式を適用する株式等には、価格変動リスクの実現のみによる売却損や償却は含めておりません。

2. 損失額の推計値は、EAD×PD×LGDで算出し、当局設定に基づいた数値(LGD=45%等)も推計値に含めております。

## 信用リスク削減手法に関する事項

## 信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額

信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額については、連結・単体ともに以下のとおりです。

(2019年9月末) (単位 百万円)

エクスポージャー区分	適格金融資産担保	適格資産担保	保証	クレジット・デリバティブ
標準的手法が適用される ポートフォリオ	—	—	—	—
基礎的内部格付手法が適用される ポートフォリオ	18,546	316,279	472,222	—
事業法人向け	17,156	316,279	244,813	—
ソブリン向け	400	—	97,907	—
金融機関等向け	989	—	1,000	—
居住用不動産向け	—	—	9,632	—
適格リボルビング型リテール向け	—	—	27,939	—
その他リテール向け	—	—	90,930	—
合計	18,546	316,279	472,222	—

(2020年9月末) (単位 百万円)

エクスポージャー区分	適格金融資産担保	適格資産担保	保証	クレジット・デリバティブ
標準的手法が適用される ポートフォリオ	—	—	—	—
基礎的内部格付手法が適用される ポートフォリオ	15,989	307,925	752,111	—
事業法人向け	14,021	307,925	460,182	—
ソブリン向け	400	—	85,785	—
金融機関等向け	1,567	—	—	—
居住用不動産向け	—	—	8,864	—
適格リボルビング型リテール向け	—	—	49,274	—
その他リテール向け	—	—	148,004	—
合計	15,989	307,925	752,111	—

- (注) 1. 適格金融資産担保とは、預金、国債・地方債、上場株式等です。  
 2. 適格資産担保とは、割引手形等の商業手形や、法的に有効な担保権が設定されている不動産担保等です。  
 3. オンバランス・ネットイングは上表に含めておりません。  
 4. クレジット・デリバティブに該当する取引はありません。

## 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

### 1. 派生商品取引の取引相手のリスクに関する事項

派生商品取引の取引相手のリスクに関する事項については、以下のとおりです。

・連結	(単位 百万円)		・単体	(単位 百万円)	
	2019年9月末	2020年9月末		2019年9月末	2020年9月末
グロス再構築コストの合計額 (ゼロを下回らないものに限る) (A)	15,636	13,273	グロス再構築コストの合計額 (ゼロを下回らないものに限る) (A)	16,054	13,559
担保による信用リスク削減手法の 効果勘案前の与信相当額 (B)	32,557	32,126	担保による信用リスク削減手法の 効果勘案前の与信相当額 (B)	33,272	32,695
外国為替関連取引	9,805	9,514	外国為替関連取引	9,805	9,514
金利関連取引	22,641	22,498	金利関連取引	23,355	23,067
株式関連取引	—	—	株式関連取引	—	—
金 関連取引	—	—	金 関連取引	—	—
貴金属関連取引	—	—	貴金属関連取引	—	—
その他のコモディティ関連取引	110	113	その他のコモディティ関連取引	110	113
クレジット・デリバティブ取引	—	—	クレジット・デリバティブ取引	—	—
(A)の合計額及びグロスのアドオンの合 計額から(B)に掲げる額を差し引いた額	—	—	(A)の合計額及びグロスのアドオンの合 計額から(B)に掲げる額を差し引いた額	—	—
担保の種類別の額	714	1,629	担保の種類別の額	714	1,629
適格金融資産担保	655	1,570	適格金融資産担保	655	1,570
適格資産担保	58	59	適格資産担保	58	59
担保による信用リスク削減手法の効果を 勘案した後の与信相当額	32,557	32,126	担保による信用リスク削減手法の効果を 勘案した後の与信相当額	33,272	32,695
外国為替関連取引	9,805	9,514	外国為替関連取引	9,805	9,514
金利関連取引	22,641	22,498	金利関連取引	23,355	23,067
株式関連取引	—	—	株式関連取引	—	—
金 関連取引	—	—	金 関連取引	—	—
貴金属関連取引	—	—	貴金属関連取引	—	—
その他のコモディティ関連取引	110	113	その他のコモディティ関連取引	110	113
クレジット・デリバティブ取引	—	—	クレジット・デリバティブ取引	—	—

- (注) 1. 与信相当額の算出にあたっては、カレント・エクスポージャー方式を採用しております。  
 2. 外国為替関連取引のうち、原契約期間が5営業日以内の取引は算出対象外としております。  
 3. 「グロスのアドオン」とは、当該取引の想定元本額に告示第79条の4第3項第1号に掲げる掛目を乗じて得た額です。  
 4. 「担保の額」とは、信用リスク削減手法に用いた担保の額です。なお、担保による信用リスク削減効果は、LGDで勘案しております(与信相当額には勘案しておりません)。  
 5. クレジット・デリバティブに該当する取引はありません。

### 2. 長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

該当ありません。

## 証券化エクスポージャーに関する事項

証券化エクスポージャーに関する事項については、連結・単体ともに以下のとおりです。

### 1. 銀行がオリジネーターである証券化エクスポージャー

該当ありません。

(注) 告示第1条第68号の定義に該当しないものは、すべて「投資家」として計上しております。

### 2. 銀行が投資家である証券化エクスポージャー

#### (1) 保有する証券化エクスポージャーの状況(原資産の種類別)

(単位 百万円)

	2019年9月末			2020年9月末		
	残高	うち		残高	うち	
		オンバランス	オフバランス		オンバランス	オフバランス
クレジットカード与信	—	—	—	—	—	—
住宅ローン	—	—	—	—	—	—
自動車ローン	330	330	—	83	83	—
売掛債権等 (手形債権・診療報酬債権等を含む)	32,591	9,152	23,438	30,541	6,861	23,679
その他	—	—	—	—	—	—
合計	32,921	9,483	23,438	30,624	6,945	23,679

(注) 再証券化に該当するものではありません。

#### (2) 保有する証券化エクスポージャーの状況(リスク・ウェイトの区分別)

(単位 百万円)

	2019年9月末						2020年9月末					
	残高	所要自己資本額					残高	所要自己資本額				
		うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	
		オン	オフ	オン	オフ	オン	オフ	オン	オフ	オン	オフ	
		バランス	バランス	バランス	バランス	バランス	バランス	バランス	バランス	バランス	バランス	
20%以下	22,221	6,041	16,180	266	72	194	20,924	3,826	17,097	251	45	205
20%超50%以下	6,700	2,318	4,382	268	92	175	5,700	2,340	3,360	228	93	134
50%超100%以下	4,000	1,123	2,876	320	89	230	4,000	778	3,221	320	62	257
100%超250%以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
250%超650%以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
650%超1,250%未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,250%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	32,921	9,483	23,438	854	255	599	30,624	6,945	23,679	799	201	597

(注) 1. 中間期末残高は信用リスク削減効果勘案後のエクスポージャーです。所要自己資本額は「信用リスク・アセットの額×8%」で算出しております。

2. 再証券化に該当するものではありません。

3. グループ会社には該当取引はありません。

#### (3) 告示第248条並びに第248条の4第1項第1号及び第2号により1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額及び原資産種類別内訳

該当ありません。

#### (4) マーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャー

該当ありません。

## マーケット・リスクに関する事項

連結・単体ともに該当ありません。

## 出資等又は株式等エクスポージャーに関する事項

### 1. 中間貸借対照表計上額及び時価等に関する事項

・連結

(単位 百万円)

	2019年9月末		2020年9月末	
	中間連結貸借対照表計上額	時価	中間連結貸借対照表計上額	時価
上場株式等エクスポージャー	206,239	206,239	196,287	196,287
上場株式等エクスポージャーに該当しない 出資等又は株式等エクスポージャー	17,276	—	20,244	—
合計	223,515	—	216,531	—

・単体

(単位 百万円)

	2019年9月末		2020年9月末	
	中間貸借対照表計上額	時価	中間貸借対照表計上額	時価
上場株式等エクスポージャー	200,016	200,016	188,786	188,786
上場株式等エクスポージャーに該当しない 出資等又は株式等エクスポージャー	23,562	—	26,958	—
合計	223,578	—	215,744	—

### 2. 出資等又は株式等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

・連結

(単位 百万円)

	2019年9月末			2020年9月末		
	売却損益	償却損益	合計	売却損益	償却損益	合計
出資等又は株式等エクスポージャー	2,349	△3,001	△652	2,577	△93	2,484

・単体

(単位 百万円)

	2019年9月末			2020年9月末		
	売却損益	償却損益	合計	売却損益	償却損益	合計
出資等又は株式等エクスポージャー	2,287	△2,796	△509	2,573	△93	2,480

### 3. 中間貸借対照表で認識され、かつ、中間損益計算書で認識されない評価損益の額

・連結

(単位 百万円)

	2019年9月末			2020年9月末		
	評価益	評価損	合計	評価益	評価損	合計
出資等又は株式等エクスポージャー	100,494	2,814	97,679	122,445	5,550	116,894

・単体

(単位 百万円)

	2019年9月末			2020年9月末		
	評価益	評価損	合計	評価益	評価損	合計
出資等又は株式等エクスポージャー	95,812	2,750	93,061	116,123	5,524	110,598

### 4. 中間貸借対照表及び中間損益計算書で認識されない評価損益の額

該当ありません。

### 5. 株式等エクスポージャーのポートフォリオの区分ごとの額

・連結

(単位 百万円)

	2019年9月末	2020年9月末
マーケット・ベース方式が適用される株式等	58,030	32,398
簡易手法が適用される株式等	58,030	32,398
内部モデル手法が適用される株式等	—	—
PD/LGD方式が適用される株式等	67,486	67,117
合計	125,516	99,516

・単体

(単位 百万円)

	2019年9月末	2020年9月末
マーケット・ベース方式が適用される株式等	58,030	32,398
簡易手法が適用される株式等	58,030	32,398
内部モデル手法が適用される株式等	—	—
PD/LGD方式が適用される株式等	72,508	72,771
合計	130,538	105,170

(注) 株式等エクスポージャーのポートフォリオの区分ごとの額には、調整項目の額に算入される部分の額は含まれておりません。



## リスクウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項

## 信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

	(単位 百万円)			(単位 百万円)	
	2019年9月末	2020年9月末		2019年9月末	2020年9月末
・連結			・単体		
ルック・スルー方式	20,167	15,302	ルック・スルー方式	20,167	15,302
マンドレート方式	—	—	マンドレート方式	—	—
蓋然性方式(リスク・ウェイト250%)	—	—	蓋然性方式(リスク・ウェイト250%)	—	—
蓋然性方式(リスク・ウェイト400%)	2,132	1,724	蓋然性方式(リスク・ウェイト400%)	2,132	1,724
フォールバック方式(リスク・ウェイト1,250%)	—	—	フォールバック方式(リスク・ウェイト1,250%)	—	—
合計	22,299	17,027	合計	22,299	17,027

- (注) 1. 「ルック・スルー方式」とは、当該エクスポージャーの裏付となる個々の資産の信用リスク・アセットを算出し、足し上げる方式です。  
 2. 「マンドレート方式」とは、ファンドの運用基準(マンドレート)に基づき、最もリスク・ウェイトが大きくなる資産構成を想定し、個々の資産の信用リスク・アセットを足し上げる方式です。  
 3. 「蓋然性方式(リスク・ウェイト250%)」とは、みなし計算を適用するエクスポージャーを構成する個々の資産のリスク・ウェイトの加重平均が250%以下の蓋然性が高いときはリスク・ウェイト250%を適用する方式です。  
 4. 「蓋然性方式(リスク・ウェイト400%)」とは、みなし計算を適用するエクスポージャーを構成する個々の資産のリスク・ウェイトの加重平均が400%以下の蓋然性が高いときはリスク・ウェイト400%を適用する方式です。  
 5. 「フォールバック方式(リスク・ウェイト1,250%)」とは、ルック・スルー方式、マンドレート方式及び蓋然性方式が適用できないときに、リスク・ウェイト1,250%を適用する方式です。  
 6. 上記の額には、調整項目の額に算入される部分の額は含まれておりません。

## 金利リスクに関する事項

(単位 百万円)

## IRRBB1:金利リスク

項番		△EVE		△NII	
		イ	ロ	ハ	ニ
		2020年9月末	2019年9月末	2020年9月末	2019年9月末
1	上方パラレルシフト	19,885	6,003	15,434	/
2	下方パラレルシフト	—	20,547	13,228	/
3	スティープ化	1,446	1,987	/	/
4	フラット化	/	/	/	/
5	短期金利上昇	/	/	/	/
6	短期金利低下	/	/	/	/
7	最大値	19,885	20,547	15,434	/
		ホ		ヘ	
		2020年9月末		2019年9月末	
8	自己資本の額	343,828		343,737	

銀行法施行規則第19条の2(単体)

1. 概況及び組織に関する事項

大株主 ..... 18

2. 主要な業務に関する事項

(1) 直近中間事業年度における事業の概況 ..... 4  
 (2) 直近3中間事業年度及び2事業年度における主要な業務の状況を示す指標 ..... 19  
 (3) 直近2中間事業年度における業務の状況を示す指標※

① 主要な業務の状況を示す指標

業務粗利益、業務粗利益率、業務純益、実質業務純益、コア業務純益、コア業務純益(投資信託解約損益を除く) ..... 39  
 資金運用収支、役員取引等収支、その他業務収支 ..... 39  
 資金運用勘定・資金調達勘定の平均残高、利息、利回り、資金利鞘 ..... 39、40  
 受取利息、支払利息の増減 ..... 41  
 総資産経常利益率、資本経常利益率 ..... 39  
 総資産中間純利益率、資本中間純利益率 ..... 39

② 預金に関する指標

流動性預金、定期性預金、譲渡性預金、その他の預金の平均残高 ..... 42  
 定期預金の残存期間別の残高 ..... 42

③ 貸出金等に関する指標

手形貸付、証書貸付、当座貸越、割引手形の平均残高 ..... 42  
 貸出金の残存期間別の残高 ..... 42  
 担保の種類別の貸出金残高、支払承諾見返額 ..... 43  
 使途別の貸出金残高 ..... 43  
 業種別の貸出金残高、貸出金の総額に占める割合 ..... 43  
 中小企業等に対する貸出金残高、貸出金の総額に占める割合 ..... 44  
 預貸率の中間期末値、期中平均値 ..... 43

④ 有価証券に関する指標

商品有価証券の種類別の平均残高 ..... 45  
 有価証券の種類別の残存期間別の残高 ..... 45  
 有価証券の種類別の平均残高 ..... 44  
 預証率の中間期末値、期中平均値 ..... 45

3. 業務の運営に関する事項

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況 ..... 8

4. 直近2中間事業年度における財産の状況に関する事項

(1) 中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書 ..... 30  
 (2) 貸出金のうち破綻先債権・延滞債権・3カ月以上延滞債権・貸出条件緩和債権の額、その合計額 ..... 44  
 (3) 自己資本の充実の状況 ..... 46  
 (4) 有価証券・金銭の信託・デリバティブ取引の取得価額、契約価額、時価、評価損益 ..... 36  
 (5) 貸倒引当金の中間期末残高、期中増減額 ..... 44  
 (6) 貸出金償却の額 ..... 44  
 (7) 金融商品取引法に基づく監査証明 ..... 30

銀行法施行規則第19条の3(連結)

1. 銀行及び子会社等の主要な業務に関する事項

(1) 直近中間事業年度における事業の概況 ..... 4  
 (2) 直近3中間連結会計年度及び2連結会計年度における主要な業務の状況を示す指標 ..... 19

2. 銀行及び子会社等の直近2中間連結会計年度における財産の状況に関する事項

(1) 中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結株主資本等変動計算書 ..... 20  
 (2) 貸出金のうち破綻先債権・延滞債権・3カ月以上延滞債権・貸出条件緩和債権の額、その合計額 ..... 28  
 (3) 自己資本の充実の状況 ..... 46  
 (4) セグメント情報 ..... 28  
 (5) 金融商品取引法に基づく監査証明 ..... 20

金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則第6条

資産の査定の公表事項

正常債権、要管理債権、危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の各々の金額 ..... 44

※「特定取引収支」「特定海外債権残高の5%以上を占める国別の残高」につきましては、該当ありません。

金融ADR制度

ADR (Alternative Dispute Resolution) とは、金融機関の業務に関する紛争を解決するための裁判外紛争解決手続のことです。具体的には、訴訟に代わる、あっせん、調停、仲裁等の当事者の合意に基づく紛争の解決方法で、事案の性質や当事者の事情等に応じた迅速・簡便・柔軟な紛争解決が期待される制度です。銀行等金融機関は法律に基づき、紛争解決機関と契約しなければならず、利用者から紛争解決の申立を受けた紛争解決機関では、金融分野に知見を有する紛争解決委員が紛争解決にあたります。北洋銀行の契約する指定紛争解決機関は「一般社団法人全国銀行協会」です。

一般社団法人全国銀行協会  
 全国銀行協会相談室

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-1  
 朝日生命大手町ビル19階(全国銀行協会内)



0570-017109 または ☎ 03-5252-3772



見やすいユニバーサル  
デザインフォントを  
使用しています。

## 株式会社 北洋銀行 経営企画部

〒060-8661 札幌市中央区大通西3丁目7番地

電話 011-261-1311(代表)

<https://www.hokuyobank.co.jp/>

2021年1月発行